

プログラム 11月16日(土)

第1会場 5F エミネンスホール

8:55~9:20 会長挨拶

PL 東京女子医科大学 私たちの STORY
石黒 直子(東京女子医大)

9:30~11:30 シンポジウム 1 【皮膚科医師の働き方の未来】

座長:石黒 直子(東京女子医大)
多田 弥生(帝京大)

- SY1-1 働き方改革の今とこれから
松原 哲也(リクルートワークス研究所/近畿大働き方改革推進センター)
- SY1-2 東京女子医科大学における医師の働き方改革 (TOMOE project)
石黒 直子(東京女子医大)
- SY1-3 大きく変貌した医学教育を知ろう!
泉 美貴(昭和大医学教育)
- SY1-4 医師への教育~楽しく、生き活きと働き続けるために~
大久保 ゆかり(東京医大)

11:50~12:50 ランチョンセミナー 1 【アトピー性皮膚炎治療 UPDATE2024】

座長:猪又 直子(昭和大)
朝比奈 昭彦(東京慈恵会医大)

- LS1-1 症状の重症度や臨床経過から考えるアトピー性皮膚炎治療ーバリシチニブの好適症例ー
福田 英嗣(東邦大医療センター大橋病院)
- LS1-2 アトピー性皮膚炎治療におけるイブグリースの可能性
多田 弥生(帝京大)

共催:日本イーライリリー株式会社

13:00~15:00 シンポジウム 3 【女性リーダー育成への取り組みと未来】

座長:戸倉 新樹(中東遠総合医療センター)
山口 由衣(横浜市立大)

- SY3-1 医学生のカリアデザイン能力開発~医学科卒前教育におけるキャリア教育の在り方を考える
蓮沼 直子(広島大医学教育学/広島大医学教育センター)

- SY3-2 女性医師・研究者支援（東京女子医大の取組）
本多 祥子（東京女子医大女性医療人キャリア形成センター/東京女子医大解剖学（神経分子形態学分野））
- SY3-3 女性リーダーからのメッセージ
相原 道子（横浜市立大名誉教授/国際医療福祉大）
- SY3-4 長く続く皮膚科医としてのキャリア形成—中間地点の立場から—
柴田 彩（東京大）

15:20～16:20 アフターヌーンセミナー 1

座長:佐藤 絵美（福岡大）

- AS1 中等症以上のアトピー性皮膚炎に対する治療戦略～かゆみに悩む患者に寄り添う～
吉原 渚（順天堂大）

共催:アッヴィ合同会社

16:30～17:30 招待講演 1

座長:高森 建二（順天堂大浦安病院名誉教授、特任教授、病院長）

- IL1 健康から学ぶ医療におけるマネジメント
小林 弘幸（順天堂大病院管理学）

17:40～18:40 特別講演 1

座長:天谷 雅行（慶應義塾大）

- SL1 次世代医療：AI がもたらす変革
正宗 賢（東京女子医大先端生命医科学研究所）

18:40～18:55 写真撮影

第2会場 5F コンコードボールルーム C

9:30～11:30 シンポジウム 2 【世界的に感染症の広がった世界】

座長:石井 則久（国立療養所多磨全生園名誉園長）
常深 祐一郎（埼玉医大）

- SY2-1 虫に関連する皮膚疾患
谷口 裕子（九段坂病院）
- SY2-2 抗酸菌に関連する皮膚疾患
三上 万理子（横浜西口菅原皮膚科 神奈川県横浜市/東京女子医大/横浜市立大）

SY2-3 皮膚科領域の新興・再興ウイルス感染症
渡辺 大輔(愛知医大)

11:50~12:50 ランチョンセミナー 2

【遺伝性血管性浮腫の疾患啓発～診断と治療について～】

座長:浅野 善英(東北大)

石崎 純子(東京女子医大足立医療センター)

LS2-1 遺伝性血管性浮腫(HAE)の診断と鑑別
梅林 芳弘(東京医大八王子医療センター)

LS2-2 長期予防薬の登場によるHAE患者のQOL改善と今後の治療展望
岡本 崇(山梨大)

共催:武田薬品工業株式会社

13:00~15:00 シンポジウム 4 【血管炎をとりまく細菌、ウイルスの世界】

座長:古川 福実(和歌山県立医大名誉教授)

陳 科榮(目黒陳皮膚科クリニック)

SY4-1 感染症と血管炎: Is It Really Idiopathic?
宮部 千恵(聖マリアンナ医大難病治療研究センター/東京女子医大)

SY4-2 皮膚血管炎患者における微生物叢の変化
宮田 龍臣(東京女子医大)

SY4-3 マイクロバイオーム研究から明らかになったベーチェット病の病態
清水 潤、宮部 千恵²、宮部 斉重¹
(¹聖マリアンナ医大免疫学・病害動物学、²聖マリアンナ医大難病治療研究センター)

SY4-4 高安動脈炎における腸内細菌叢の変容と血管合併症
中岡 良和(国立循環器病研究センター研究所血管生理学部/病院心臓血管内科)

15:20~16:20 アフターヌーンセミナー 2

【尋常性乾癬外用療法の実態とドボベツト[®]フォームの位置付け】

座長:藤田 英樹(日本大)

山口 由衣(横浜市立大)

AS2-1 ドボベツト[®]を味わい尽くす
朝比奈 昭彦(東京慈恵会医大)

AS2-2 ドボベツト[®]フォームを使いこなす
阿部 名美子(東京医大)

共催:レオ ファーマ株式会社/協和キリン株式会社

第3会場 5F コンコードボールルーム B

9:30~10:30	教育講演 1 【リンパ腫の病態の見える化と未来への展望】	座長:菅谷 誠 (国際医療福祉大) 藤田 英樹 (日本大)
EL1-1	皮膚T細胞リンパ腫の腫瘍微小環境と免疫チェックポイント分子 宮垣 朝光(聖マリアンナ医大)	
EL1-2	皮膚リンパ腫治療の未来への展望 濱田 利久(国際医療福祉大)	
10:40~11:40	教育講演 3 【強皮症の病態の見える化と未来への展望】	座長:佐藤 伸一 (東京大) 松下 貴史 (金沢大)
EL3-1	全身性强皮症の病態を見える化する 浅野 善英(東北大)	
EL3-2	全身性强皮症治療の現状と未来像 吉崎 歩(東京大臨床カンナビノイド学)	
11:50~12:50	ランチョンセミナー 3 【長期寛解を見据えたアトピー性皮膚炎の薬剤選択】	座長:井川 健 (獨協医大) 岡村 理栄子 (岡村皮フ科医院)
LS3-1	有効性と安全性のバランスから考えるアトピー性皮膚炎の治療戦略 ~基礎と臨床の両面から~ 石氏 陽三(東京慈恵会医大)	
LS3-2	Real world evidence (実臨床のデータ) からみるトラロキヌマブの有効性と安全性 鎌田 昌洋(帝京大)	
		共催:レオ ファーマ株式会社
13:00~14:00	教育講演 5 【蕁麻疹の病態の見える化と未来】	座長:五十嵐 敦之 (いがらし皮膚科東五反田) 猪又 直子 (昭和大)
EL5-1	蕁麻疹の病態解明一病態から蕁麻疹を捉えると奥深い一 福永 淳(大阪医科薬科大)	
EL5-2	蕁麻疹治療の未来への展望 葉山 惟大(日本大)	

14:10~15:10	共通講習 1 【共通講習・医療安全】	座長:馬淵 智生 (東海大)
共通 1	現場で活かそう!これからの医療安全 山口 道也(山口大医療の質・安全管理部/山口大)	
15:20~16:20	アフターヌーンセミナー 3 【掻破行動が映す病態と新しい治療選択肢】	座長:室田 浩之 (長崎大) 氏家 英之 (北海道大)
AS3-1	結節性痒疹と IL-31~ミチーガの臨床効果から~ 中島 沙恵子(京都大)	
AS3-2	痒みと掻破からみるアトピー性皮膚炎の病態 江川 形平(鹿児島大)	
		共催:マルホ株式会社

第 4 会場 5F コンコードボールルーム A

9:30~10:30	教育講演 2 【重症薬疹の未来への展望】	座長:浅田 秀夫 (奈良県立医大) 水川 良子 (杏林大)
EL2-1	SJS/TEN の病態解明と未来への展望 小川 陽一(山梨大)	
EL2-2	DIHS の病態解明と未来への展望 浅田 秀夫(奈良県立医大)	
10:40~11:40	教育講演 4 【未来のアトピー性皮膚炎診療に向けて】	座長:佐伯 秀久 (日本医大) 本田 哲也 (浜松医大)
EL4-1	痒みから考える IL-4/13 石氏 陽三(東京慈恵会医大)	
EL4-2	アトピー性皮膚炎における精密医療の実現に向けた現状と課題 川崎 洋(理化学研究所生命医科学研究センター免疫器官形成研究チーム/慶應義塾大)	

11:50~12:50	ランチョンセミナー 4 【難治の円形脱毛症患者さんの日常を取り戻す～リットフーロの有用性～】 <small>*用法及び用量：通常、成人及び12歳以上の小児には、リトレシチニブとして50mgを1日1回経口投与する ただし、脱毛部位が広範囲に及び難治の場合に限る</small>
	座長：原田 和俊（東京医大）
LS4-1	円形脱毛症 UpToDate～広範囲/難治の患者に対する薬物治療とICのコツ～ 入澤 亮吉（東京医大）
LS4-2	重症円形脱毛症の新たな治療選択肢～リットフーロの適応症例～ 齊藤 典充（なごみ皮ふ科 神奈川県海老名市）
	共催：ファイザー株式会社
13:00~14:00	教育講演 6 【悪性黒色腫治療の未来への展望】
	座長：門野 岳史（聖マリアンナ医大） 延山 嘉真（東京慈恵会医大）
EL6-1	メラノーマに対するがん免疫療法の軌跡と展望 猪爪 隆史（千葉大）
EL6-2	悪性黒色腫に対する免疫療法の臨床開発 船越 建（慶應義塾大）
14:10~15:10	教育講演 8 【ざ瘡治療の未来への展望】
	座長：林 伸和（虎の門病院） 山本 有紀（和歌山県立医大）
EL8-1	微小面皰に適した施術とスキンケア 菊地 克子（仙台たいはく皮膚科クリニック 宮城県仙台市）
EL8-2	痤瘡の薬物治療 未来への希望展望 小林 美和（こばやし皮膚科クリニック 福岡県北九州市）
15:20~16:20	アフターヌーンセミナー 4 【BRAF 陽性メラノーマの治療戦略と実践的アプローチ】
	座長：猪爪 隆史（千葉大） 山崎 直也（国立がん研究センター中央病院）
AS4-1	エビデンスと治療経験から考える進行期 BRAF 陽性メラノーマの治療戦略 高橋 聡（国立がん研究センター東病院）
AS4-2	BRAF 陽性メラノーマに対するビラフトビ+メクトビによる治療～実臨床での5年の経験を踏まえて～ 吉川 周佐（静岡県立静岡がんセンター）
	共催：小野薬品工業株式会社

9:30~10:35

一般演題 1【水疱症 1】

座長:石井 健(東京歯科大市川総合病院)
三井 浩(東京通信病院)

- 1 DPP-4 阻害薬関連水疱性類天疱瘡患者の血清 IL-10 値は重症度を反映する
鈴木 翔也、鎌田 昌洋、岡田 善輝、伊藤 誠時、渡辺 愛友、江川 昌太、深谷 早希、
日浦 梓、林 耕太郎、福安 厚子、田中 隆光、石川 武子、多田 弥生
帝京大
- 2 経過中急速増大する右内腸骨動脈瘤に対し、ステントグラフト内挿術を施行した難治性
類天疱瘡の 1 例
澤井 康真¹、榎 美咲¹、深浦 彰子¹、金田 雅祐子¹、赤須 里沙子¹、大野 まさみ²、
潟手 裕子³、出光 俊郎¹
¹上尾中央総合病院、²上尾中央総合病院腎臓内科、³上尾中央総合病院心臓血管外科
- 3 デュピルマブが著効した難治性水疱性類天疱瘡の 1 例
椎野 章乃、山下 大樹、長坂 恭子、河合 良奈、片桐 一元
獨協医大埼玉医療センター
- 4 ネモリズマブ投与を契機に水疱性類天疱瘡を発症した 1 例
林 久美子、杉山 聖子、青山 裕美
川崎医大
- 5 同時期に Pembrolizumab と DPP-4 阻害薬を導入後に生じた類天疱瘡の 1 例
作田 隆義、和田 麻依、河原 由恵
けいゆう病院
- 6 二次感染を起こした増殖性天疱瘡の 1 例
利谷 理沙子、大野 文嵩、井上 慶一、橋本 弘規、武 信肇、伊東 孝通、中原 剛士
九州大
- 7 結節性病変を伴った水疱性類天疱瘡 6 例のまとめ
則川 菜摘、山本 俊幸
福島県立医大
- 8 閉塞性細気管支炎の増悪により死亡した腫瘍随伴性天疱瘡の 1 例
山本 美友貴、山本 俊幸
福島県立医大

10:35~11:35 一般演題 2 【水疱症 2、角化異常症】

座長: 栗野 嘉弘 (帝京大溝口病院)
吉原 渚 (順天堂大)

- 9 劣性栄養障害型表皮水疱症患者の手指絞扼輪に対し解除術を施行した 1 例
太田 有美¹、土橋 人士¹、松田 晃徳¹、吉原 渚¹、渡邊 玲¹、中野 創²
¹順天堂大、²弘前大
- 10 潜在性栄養障害型表皮水疱症患者における有棘細胞癌多発転移に対しセツキシマブが有効であった 1 例
草尾 佳苗¹、森坂 広行¹、森 志朋¹、松村 裕¹、種村 篤¹、久保 盾貴²、玉井 克人¹、藤本 学¹
¹大阪大、²大阪大形成外科
- 11 後天性血友病を合併した類天疱瘡の 1 例
碓 真雄¹、望月 俊彦¹、大森 怜奈¹、小牧 玲雄¹、岡野 達郎¹、竹内 そら¹、宮垣 朝光¹、門野 岳史¹、石井 文人²、古賀 浩嗣²、内田 三四郎³、小松 拓実⁴
¹聖マリアンナ医大、²久留米大、³聖マリアンナ医大血液内科、⁴聖マリアンナ医大消化器内科
- 12 ATP2C1 遺伝子に新規変異を認めた家族性良性慢性天疱瘡の 1 例
福泉 翔華
自治医大
- 13 紅皮症様変化を伴った進行胃癌合併黒色表皮腫の 1 例
黒田 ひなの¹、野口 直杜¹、金 里紗¹、国定 充¹、田中 克英²、田淵 光太²、根木 治³
¹兵庫県立はりま姫路総合医療センター、
²兵庫県立はりま姫路総合医療センター消化器内科、³根木医院 兵庫県姫路市
- 14 長島型掌蹠角化症に併発した足底悪性黒色腫の 1 例
南館 真里那、山崎 咲保里、井上 裕太、斎藤 晋太郎、中島 瑞穂、木村 成穂、安田 正人、茂木 精一郎
群馬大
- 15 福島県立医科大学皮膚科で経験した口腔扁平苔癬 31 例のまとめ
猪狩 翔平、高田 満喜、山本 俊幸
福島県立医大

11:50~12:50 ランチョンセミナー 5 【IL-17 登場 10 年の歴史から考える乾癬治療戦略】

座長: 藤本 学 (大阪大)
赤坂 英二郎 (弘前大)

- LS5-1 IL-17 製剤登場 10 年から乾癬治療の変化と今後について考える
澤田 雄宇 (産業医大)

LS5-2 病態から考える乾癬治療の選択
福本 毅(神戸大)

共催: ノバルティス ファーマ株式会社/マルホ株式会社

13:00~14:00 教育講演 7 【乾癬の病態の見える化と未来への展望】

座長: 朝比奈 昭彦 (東京慈恵会医大)
江藤 隆史 (あたご皮フ科)

EL7-1 乾癬の病態と皮疹形成メカニズム
小宮根 真弓(自治医大)

EL7-2 乾癬の病態、「これまで」と「これから」をつなぐ
梅垣 知子(東京女子医大足立医療センター)

14:10~15:10 教育講演 9 【天疱瘡ガイドライン改訂の先に見える未来】

座長: 青山 裕美 (川崎医大)
氏家 英之 (北海道大)

EL9-1 天疱瘡診療ガイドライン改訂に向けて
山上 淳(東京女子医大)

EL9-2 見えてきた! 未来の天疱瘡治療
高橋 勇人(慶應義塾大)

15:20~16:20 アフターヌーンセミナー 5

【乾癬治療の守破離~患者に応じた最適な治療戦略とは~】

座長: 小宮根 真弓 (自治医大)
福屋 泰子 (練馬光が丘病院)

AS5-1 イルミアの使用経験と使いどころについて
高村 さおり(埼玉医大総合医療センター)

AS5-2 乾癬治療における薬剤選択について考える~経験と反省を踏まえて~
遠藤 幸紀(東京慈恵会医大柏病院)

共催: サンファーマ株式会社

16:30~17:30 教育講演 10 【膿疱症の病態と治療の核心に迫る】

座長: 小林 里実 (聖母病院)
山本 俊幸 (福島県立医大)

EL10-1 全身の膿疱を生じる疾患のミクロに迫る
杉浦 一充(藤田医大)

EL10-2 PAO は PPP の同一線上にあるのか PPP の本質を考える
小林 里実(聖母病院)

17:40~18:40 **イブニングセミナー 1**
【エキスパートが解く紫外線療法の実用～UVB- LED 光線治療器とエキシマライト～】

座長：植木 理恵（順天堂大順天堂東京江東高齢者医療センター）
多田 弥生（帝京大）

ES1-1 慢性痒みと光線療法
端本 宇志(防衛医大)

ES1-2 紫外線治療器の選択と最適化を目指す！エキシマライトの使いどころ
藤本 智子(池袋西口ふくろう皮膚科クリニック 東京都豊島区)

共催：ウシオ電機株式会社

第 6 会場 4F 錦

9:30~10:26 **一般演題 3 【膠原病】**

座長：新井 達（聖路加国際病院）
玉城 善史郎（埼玉県立小児医療センター）

- 16 若年性皮膚筋炎における皮膚病変の検討
乙竹 泰、渡邊 友也、金岡 美和、山口 由衣
横浜市立大
- 17 結節性多発動脈炎による難治性下腿潰瘍に対し、LDL アフェレシスを導入した 1 例
本多 皓¹、佐藤 真由^{1,2}、草野 美沙希^{1,2}、中村 裕一³、越田 亮司³
¹星総合病院、²福島県立医大、³星総合病院循環器内科
- 18 免疫チェックポイント阻害剤投与により手足の凍瘡様皮疹と手指の硬化を認め、精査でシェーグレン症候群と診断された 1 例
遠藤 麻衣、花見 由華、山本 俊幸
福島県立医大
- 19 Pembrolizumab 使用中に発症した全身性強皮症の 1 例
橋本 実奈、宮垣 朝光、岡野 達郎、竹内 そら、門野 岳史
聖マリアンナ医大
- 20 皮膚筋炎に併発した反応性穿孔性膠原線維症の 1 例
田中 瀬奈、船積 雅登、鈴木 永里衣、小田 充思、並木 剛、沖山 奈緒子
東京科学大
- 21 乾癬性関節炎（PsA）と診断されていた全身性エリテマトーデス（SLE）の 1 例
石原 成美^{1,2}、鈴木 大介^{1,2}
¹国際医療福祉大市川病院、²東京大病院

- 22 当科で経験した線状強皮症 8 例の臨床的検討
石田 美紗、山北 高志、杉浦 一充
藤田医大

10:26~11:40 一般演題 4 【皮膚付属器疾患】

座長：蒲原 毅（横浜市立市民病院）
入澤 亮吉（東京医大）

- 23 重症円形脱毛症患者におけるバリシチニブ投与中止後の結果：BRAVE-AA1 試験
152 週時データ
井阪 圭孝¹、Brett King²、Justin Ko³、Ohsang Kwon⁴、Sergio Vano-Galvan⁵、
Bianca M Piraccini⁶、Yves Dutronc¹、Guanglei Yu¹、Najwa Somani¹、Susan Ball¹、
Natasha A Mesinkovska⁷
¹Eli Lilly、²Yale Sch Med、³Stanford Univ、⁴Seoul National Univ、⁵IRYCIS、
⁶Univ Bologna、⁷UC Irvine
- 24 重症円形脱毛症患者におけるバリシチニブ投与中止後の結果—BRAVE-AA1 試験
152 週時データ
井阪 圭孝¹、Brett King²、Justin Ko³、Ohsang Kwon⁴、Sergio Vano-Galvan⁵、
Bianca M Piraccini⁶、Yves Dutronc¹、Guanglei Yu¹、Najwa Somani¹、Susan Ball¹、
Natasha A Mesinkovska⁷
¹Eli Lilly、²Yale Sch Med、³Stanford Univ、⁴Seoul National Univ、⁵IRYCIS、
⁶Univ Bologna、⁷UC Irvine
- 25 重症円形脱毛症成人患者に対するバリシチニブ投与減量後の結果：BRAVE-AA2 試験
152 週時データ
大山 学¹、Brett King²、Maryanne Senna^{3,4}、Jerry Shapiro⁵、Yves Dutronc⁶、
Jill Kolodsick⁶、Guanglei Yu⁶、Chunyuan Liu⁶、Chiara Chiasserini⁶、
Bianca M Piraccini⁷
¹杏林大、²Yale Sch Med、³Lahey Hospital、⁴Harvard Med Sch、⁵NYU、⁶Eli Lilly、
⁷Univ Bologna
- 26 酒さおよび類似疾患における quality of life の治療介入による変化
相原 良子¹、延山 嘉眞²
¹あい皮膚科クリニック 栃木県宇都宮市、²東京慈恵会医大
- 27 低用量ピルが発症に関連したと考えられる毛巣洞の 1 例
植木 麻衣、高橋 隼也、石塚 友記子、岡崎 俊樹、関根 真奈、天貝 諒、照井 仁、
神林 由美、高橋 岳浩、橋本 彰、浅野 善英
東北大
- 28 化膿性汗腺炎 4 例に対するアプレミラスト使用経験
近藤 章生¹、高橋 伸大¹、猪股 知微¹、廣田 綾子¹、清水 知道¹、山崎 文和¹、
山本 修²、馬淵 智生¹
¹東海大、²山本皮フ科医院 神奈川県伊勢原市

- 29 デュピルマブ投与がアトピー性皮膚炎に合併した全頭型円形脱毛症に奏効した 1 例
入間田 萌花、高橋 岳浩、岡崎 俊樹、高橋 拓矢、関根 真奈、千葉 倫子、
山崎 絵美、志藤 光介、高橋 隼也、浅野 善英
東北大
- 30 急速な脱毛を契機に診断に至った Cronkhite-Canada 症候群の 1 例
竹中 碧、岸本 泉、谷崎 英昭
関西医大
- 31 円形脱毛症の精神的負担—日本の成人 471 名の患者調査の解析—
齊藤 典充¹、亀井 数正²、Gautier Genevieve²、K Kurosky Samantha²、
A Hanson Kent^{2,3}、Bell Griffith²、Sternbach Nikoletta⁴、湯本 真代²、湯浅 晃²
¹なごみ皮ふ科 神奈川県海老名市、²ファイザー、³University of Illinois Chicago、
⁴Oracle Life Sciences

11:50~12:50 ランチョンセミナー 6 【未来がひろがる乾癬治療を。】

座長：沖山 奈緒子（東京科学大）
小林 里実（聖母病院）

- LS6-1 デュークラバシチニブの使用経験から考える最適な患者像・ポジショニング
萩野 哲平（日本医大千葉北総病院）
- LS6-2 乾癬治療の新展開：デュークラバシチニブの作用機序と臨床的位置づけ
杉浦 一充（藤田医大）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

13:00~14:00 一般演題 9 【湿疹、アトピー性皮膚炎 1】

座長：中田 土起丈（昭和大藤が丘病院）
神田 奈緒子（日本医大千葉北総病院）

- 62 エポキシ樹脂による airborne contact dermatitis の 2 例
小林 知子¹、宮永 美紀¹、知野 剛直¹、関根 史織¹、松田 堯子¹、尾山 徳孝¹、
長谷川 稔¹、八代 浩²
¹福井大、²八代皮フ科クリニック 福井県福井市
- 63 酒皰様皮膚炎 16 例の検討
熊谷 綾子、佐藤 さゆり、堀本 浩平、肥田 時征、宇原 久
札幌医大
- 64 シャンプーに含まれる複数の界面活性剤によるアレルギー性接触皮膚炎の 1 例
井上 舞¹、高村 直子¹、浅井 知佳¹、松永 佳世子^{2,3}、杉山 真理子²、山口 由衣¹
¹横浜市立大、²一般社団法人SSCI-Net、³藤田医大
- 65 デュピルマブからネモリズマブへ変更し治療が奏効した結節性痒疹の 1 例
小林 梓、宮野 恭平、中村 晃一郎、常深 祐一郎
埼玉医大

- 66 Clear cell acanthoma-like lesion of the areola の 1 例
板本 想太¹、藤田 靖幸¹、織田 晃大¹、山口 貴子²、辻 隆裕²、清水 聡子¹
¹市立札幌病院、²同病理診断科
- 67 聖母病院におけるアトピー性皮膚炎の治療の現状
松浦 功一^{1,2}、平山 愛里彩¹、松田 薫^{1,2}、小林 里実¹
¹聖母病院、²東京女子医大
- 68 デュピルマブの導入により運動パフォーマンスが向上したアトピー性皮膚炎の 1 例
辻 雄介^{1,2,3}、石氏 陽三³、梅垣 知子¹、朝比奈 昭彦³
¹東京女子医大足立医療センター、²つじ醫院、³東京慈恵会医大

14:00~15:00 一般演題 10 【アトピー性皮膚炎 2】

座長:伊藤 友章 (東京医大)
海老原 全 (済生会中央病院)

- 69 BSA \leq 40% 及び重度のかゆみを伴う中等症~重症成人アトピー性皮膚炎患者における Baricitinib による QoL と労働生産性の改善
乃村 俊史¹、Matthias Augustin²、Maddalena Napolitano³、Rosa Izu-Belloso⁴、
C. Elise Kleyn⁵、Silvia Sabatino⁶、Susanne Grond⁶、Joaquin R. Otero-Asman⁶、
Chunyuan Liu⁶、Ziad Reguiai⁷
¹筑波大、²UKE、³U Naples Federico II、⁴Basurto UHosp、⁵UoM、⁶Eli Lilly、
⁷Polyclinique Courlancy-Bezannes
- 70 ジファミラスト軟膏の 2 歳未満乳幼児アトピー性皮膚炎患者を対象とした多施設共同、
非盲検、非対照、第 III 相試験
佐伯 秀久¹、大矢 幸弘²、馬場 直子³、今村 智美⁴、土屋 貴洋⁵、武田 裕枝⁵、
壺内 英継⁵
¹日本医大、²国立成育医療研究センターアレルギーセンター、
³神奈川県立こども医療センター、⁴大塚製薬新薬開発本部、
⁵大塚製薬メディカル・アフケアーズ部
- 71 中等症から重症の日本人アトピー性皮膚炎患者に対するレプリキズマブの長期投与の
有効性: ADhere-J 試験
井川 健¹、田中 暁生²、片岡 葉子³、Martin Dossenbach⁴、森崎 洋二⁵、板倉 仁枝⁵、
加藤 則人⁶
¹獨協医大、²広島大、³大阪はびきの医療センター、⁴Eli Lilly and Company、
⁵日本イーライリリー株式会社、⁶京都府立医大
- 72 実臨床における中等症~重症のアトピー性皮膚炎に対するトラロキヌマブの有効性と
安全性
萩野 哲平¹、恩田 茉莉奈¹、佐伯 秀久²、藤本 栄大³、神田 奈緒子¹
¹日本医大千葉北総病院、²日本医大、³ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市
- 73 ウパダシチニブ治療により早期寛解となった中等症~重症のアトピー性皮膚炎患者に
おける 48 週間の寛解維持率
萩野 哲平¹、佐伯 秀久²、藤本 栄大³、神田 奈緒子¹
¹日本医大千葉北総病院、²日本医大、³ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市

- 74 アトピー性皮膚炎治療におけるウパダシチニブ 15 mg から 30 mg への増量の有効性
米山 愛実¹、萩野 哲平¹、佐伯 秀久²、藤本 栄大³、神田 奈緒子¹
¹日本医大千葉北総病院、²日本医大、³ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市
- 75 実臨床における中等症から重症の青少年アトピー性皮膚炎に対するウパダシチニブの有効性と安全性
米山 愛実¹、萩野 哲平¹、佐伯 秀久²、藤本 栄大³、神田 奈緒子¹
¹日本医大千葉北総病院、²日本医大、³ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市

15:20~16:20 **アフターヌーンセミナー 6**

【今だから聞きたい、皮膚疾患に用いるレーザー治療の基本】

座長:尾見 徳弥 (クイーンズスクエア皮膚科・アレルギー科)

- AS6-1 Q スイッチルビーレーザーの基礎
長谷川 敏男 (順天堂大静岡病院)
- AS6-2 炭酸ガスレーザー治療のきほんのき
木村 有太子 (順天堂大/ドクターSPA・クリニック)

共催:株式会社ジェイメック

16:30~17:30 **教育講演 11 【遺伝性皮膚疾患の病態の見える化と未来への展望】**

座長:乃村 俊史 (筑波大)
石河 晃 (東邦大)

- EL11-1 ゲノム/エピゲノム解析を通じた汗孔角化症の病態の見える化と治療展望
久保 亮治 (神戸大)
- EL11-2 先天性魚鱗癬の病態解明と未来への展望
武市 拓也 (名古屋大)

17:40~18:40 **イブニングセミナー 2**

【アトピー性皮膚炎と尋常性乾癬の外用療法を再考する】

座長:梶島 健治 (京都大)
馬淵 智生 (東海大)

- ES2-1 病態と実臨床から考えるアトピー性皮膚炎治療
本田 哲也 (浜松医大)
- ES2-2 改めて考える尋常性乾癬の外用療法
今福 信一 (福岡大)

共催:鳥居薬品株式会社

第7会場

4F 扇

9:30~10:35

一般演題5【上皮系腫瘍1】

座長: 梅林 芳弘 (東京医大八王子医療センター)
岩澤 うつぎ (東京都立広尾病院)

- 32 切除困難な左側頭部有棘細胞癌に対し化学放射線療法が有効であった1例
鈴木 魁杜¹、芝原 与喜¹、松崎 友里江¹、上原 治朗¹、後藤 啓介²、河内 洋²、
北野 滋久³、吉野 公二¹
¹がん研究会有明病院、²同病理部、³同先端医療開発科
- 33 腰部に生じた eccrine angiomatous hamartoma の1例
綿貫 沙織、田中 諒、福田 理紗、持丸 奈央子、橋本 玲奈、吉田 和恵
国立成育医療研究センター
- 34 淡明細胞型腎細胞癌の皮膚転移の1例
鈴木 彩香、吉田 憲司、奥田 莉奈、前川 真穂、足立 太起、橋本 由起、種瀬 啓士、
石河 晃
東邦大
- 35 下腹部に生じた SCAND の1例
文 省太¹、黒神 祐¹、坂本 理佳¹、大江 秀一¹、後藤 啓介²、岩橋 吉史²、
本間 圭一郎²、田中 文³
¹大阪国際がんセンター、²大阪国際がんセンター病理・細胞診断科、
³堺市立総合医療センター
- 36 エコー検査にて粉瘤が疑われた基底細胞癌の1例
吉田 徳子、小川 浩平、正嶋 千夏、宮川 史、新熊 悟、浅田 秀夫
奈良県立医大
- 37 嚢腫構造を示した神経鞘腫の2例
山本 日美花¹²³、菅原 基史¹、岸本 悠里¹、佐藤 祐樹¹、野崎 尋意¹、中川 智絵¹、
山本 明美¹、岸部 麻里¹、小松 成綱²、高橋 憲義³
¹旭川医大、²旭川厚生病院、³市立稚内病院
- 38 右鼠径部に生じた Proliferating trichilemmal tumor の1例
森 雪恵、加納 慎二、吉満 真紀、中川 裕愛、中村 元樹、加藤 裕史、森田 明理
名古屋市立大
- 39 化学療法と切除の併用で長期寛解が得られた高齢者の口唇有棘細胞癌
西村 和敏¹²、木村 杏理¹³、中村 杏奈¹⁴、高塚 純子¹、竹之内 辰也¹
¹新潟県立がんセンター新潟病院、²近畿大、³富山大、⁴新潟大

10:35~11:35 一般演題 6 【上皮系腫瘍 2】

座長：出月 健夫（NTT 東日本関東病院）
帆足 俊彦（日本医大）

- 40 当科における皮膚有棘細胞癌に対する放射線療法の治療効果の検討
森 龍彦、山本 俊幸
福島県立医大
- 41 根治切除困難な右下腿メルケル細胞癌に対して、放射線療法とアベルマブ併用が奏効した 1 例
盛岡 拓哉、小坂 祐子、陣内 駿一、高橋 聡
国立がん研究センター東病院
- 42 根治切除不能な再発有棘細胞癌に対してニボルマブを投与した 1 例
小坂 祐子、盛岡 拓哉、陣内 駿一、高橋 聡
国立がん研究センター東病院
- 43 骨転移に対してドセタキセルとデノスマブで病勢制御し得た腋窩アポクリン腺癌の 1 例
芝原 与喜¹、鈴木 魁杜¹、松崎 友里江¹、上原 治朗¹、後藤 啓介²、河内 洋²、
北野 滋久³、吉野 公二¹
¹がん研究会明病院、²同病理部、³同先端医療開発科
- 44 抗 PD-1 抗体で治療した乳房外 Paget 病の 3 例
檜崎 緑、加藤 潤史、堀本 浩平、佐藤 さゆり、松井 馨之、宇原 久
札幌医大
- 45 東北大学皮膚科における上皮系皮膚悪性腫瘍に対するニボルマブの使用経験
渡邊 愛美、藤村 卓、山崎 絵美、天貝 諒、赤井 紗彩、岡 謙太、玉淵 恵里佳、
神林 由美、橋本 彰、浅野 善英
東北大
- 46 日光角化症の臨床像からみる有棘細胞癌移行リスクの検討と治療戦略の最適化
杉本 徹¹、玉寄 史子¹、井瀧 善聖¹、木下 侑里¹、伊東 慶悟¹、荻田 あづさ¹、
桑原 大彰²
¹日本医大武蔵小杉病院、²日本医大武蔵小杉病院形成外科

11:50~12:50 ランチョンセミナー 7 【好中球が関わる皮膚疾患の診療のポイント】

座長：山崎 文和（東海大）
西田 絵美（名古屋市立大西部医療センター）

- LS7-1 壊疽性膿皮症を考えるタイミング：問診から診察～検査～治療経過
山崎 研志（ALOOP CLINIC & LAB 東京都中央区）
- LS7-2 膿疱性乾癬の早期診断のポイントは？
新井 達（聖路加国際病院）

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 医薬開発本部

13:00~13:56 一般演題 11 【感染症 (ウイルス)】

座長:三石 剛 (さいたま赤十字病院)
松尾 光馬 (中野皮膚科クリニック)

- 76 弱毒生水痘ワクチン接種後に発症した重症帯状疱疹の1例
池本 千紘¹、同前 友季子¹、永井 美貴²、清島 真理子¹
¹朝日大病院、²岐阜県総合医療センター
- 77 複数の病変から異なった HPV 型が検出された陰部 Bowen 病
同前 友季子¹、池本 千紘¹、江原 英俊²、杉江 茂幸³、安澤 数史⁴、清水 晶⁴、
清島 真理子¹
¹朝日大病院、²朝日大病院泌尿器科、³朝日大病院病理診断科、⁴金沢医大
- 78 関節リウマチに対してメトトレキサート治療中の下腿に生じた EB ウイルス陽性粘膜皮膚潰瘍の1例
中村 創、宮川 まみ、齋藤 里穂、金岡 美和
横浜市立大市民総合医療センター
- 79 外転神経麻痺を合併した帯状疱疹の1例
須藤 上治¹、鈴木 琢¹、四万村 京子²
¹横浜総合病院、²同眼科
- 80 難治性の多発性皮膚潰瘍を呈した単純ヘルペス感染症の1例
谷口 江利菜、平田 央、小島 里奈、辻野 真広、鶴田 大輔
大阪公立大
- 81 当科における尖圭コンジローマ 111 例の臨床的検討
中西 佑以子^{1,2}、折茂 杏夕果^{1,3}、吉川 顕太^{1,3}、三石 剛¹
¹さいたま赤十字病院、²埼玉医大、³順天堂大浦安病院
- 82 アシクロビル脳症と水痘・帯状疱疹ウイルス性髄膜脳炎の鑑別に苦慮した顔面帯状疱疹の1例
鈴木 玲奈¹、和田 吉弘¹、村田 光麻¹、藤原 瑛子²、坂本 峻²、吉岡 友梨香¹、
石原 朋典¹、横山 聡子¹、渡辺 奈津¹、林 秀樹¹、井上 裕香子¹、永井 諒¹、夏秋 優¹、
木村 卓²、金澤 伸雄¹
¹兵庫医大、²兵庫医大脳神経内科

13:56~15:10 一般演題 12 【感染症 (真菌、細菌)】

座長:五十棲 健 (東京警察病院)
福田 知雄 (埼玉医大総合医療センター)

- 83 自衛隊熊本病院および一診療所のテルビナフィン耐性白癬菌の調査
樋口 紗羅¹、野口 博光^{2,3}、松本 忠彦^{2,3}、能條 帆加⁴、加納 壘⁴、佐藤 貴浩¹
¹防衛医大、²のぐち皮膚科 熊本県上益城郡、³お茶の水真菌アレルギー研究所、
⁴帝京大医真菌研究センター

- 84 国内初の *Purpureocillium lilacinum* による皮膚真菌症
酒井 彩加¹、樋口 紗羅¹、江畑 俊哉²、西尾 晴子³、野口 博光^{4,5}、松本 忠彦^{4,5}、
矢口 貴志⁶、佐藤 貴浩¹
¹防衛医大、²ちとふな皮膚科クリニック 東京都世田谷区、
³つるまき皮膚科 東京都世田谷区、⁴のぐち皮ふ科 熊本県上益城郡、
⁵お茶の水真菌アレルギー研究所、⁶千葉大真菌医学研究センター
- 85 りんご生産者に複数回発症した深在性皮膚真菌症
進藤 裕子¹、古川 和仁¹、六戸 大樹¹、松崎 康司¹、赤坂 英二郎¹、近藤 直子²
¹弘前大、²あじさい皮ふ科クリニック 青森県弘前市
- 86 左下肢に生じた *Scedosporium* 属による深在性真菌症の 1 例
鈴木 史方里、丸山 彩乃、足立 尚弥、牛田 真奈加、在田 貴裕、益田 浩司
京都府立医大
- 87 丹毒加療中にピロリン酸カルシウム結晶沈着症の再燃がみられた 1 例
佐藤 弘明¹、寺田 七子¹、松本 千夏¹、原田 侑弥¹、高橋 美咲¹、新山 史朗¹、
小倉 剛久²、福田 英嗣¹
¹東邦大大橋病院、²東邦大大橋膠原病リウマチ科
- 88 頭頸部に生じた A 群溶血性連鎖球菌による壊死性筋膜炎の 1 例
竹内 杏奈¹、谷 直実¹、梅田 竜之介²、金山 晴香²、陶山 淑子²、吉田 雄一¹
¹鳥取大、²鳥取大形成外科
- 89 右顔面広範囲血栓性静脈炎を合併した顔面蜂窩織炎の 1 例
茂木 拓位¹、伊藤 寿啓¹、間中 結香¹、安田 健一¹、稲村 崇志¹、宇野 敢¹、
末綱 鈴佳¹、中山 潤²、松浦 望未³
¹東京慈恵会医大第三病院、²東京慈恵会医大第三病院耳鼻咽喉・頭頸部外科、
³東京慈恵会医大第三病院歯科口腔外科
- 90 A 群溶血性連鎖球菌による軟部組織感染症の 3 例
松原 真生、島村 明里、五明 美樹、須長 幸嗣、長坂 恭子、片桐 一元
獨協医大埼玉医療センター
- 91 早期に診断しえた右上肢壊死性筋膜炎の 1 例
下山 奈穂、宮城 拓也、石川 桐子、下地 志月、上原 遥、大嶺 卓也、柳 輝希、
高橋 健造
琉球大

15:20~16:20

アフターヌーンセミナー 7

【酒醜の赤みへの挑戦～患者 QOL 向上を目指して～】

座長:山崎 研志 (Aloop Clinic & Lab)

- AS7-1 酒醜の治療アプローチを考える
大森 遼子(東北大)

AS7-2 酒皸の赤みへのアプローチ～当院の診断手順と治療アルゴリズム～
洲崎 玲子(目黒陳皮膚科クリニック 東京都品川区/東京女子医大足立医療センター)

共催: グラファラボラトリーズ株式会社

16:30～17:30 教育講演 12 【漢方治療と皮膚科】

座長: 石崎 純子 (東京女子医大足立医療センター)
竹中 祐子 (東京女子医大)

EL12-1 漢方治療の総論
木村 容子(東京女子医大東洋医学研究所)

EL12-2 皮膚科領域での漢方治療・その現況と展望
磯村 知子(磯村クリニック 東京都目黒区/東京女子医大東洋医学研究所)

17:40～18:40 イブニングセミナー 3

【アトピー性皮膚炎における保湿剤の使用意義を再考する～基礎と臨床の観点から～】

座長: 川島 眞 (東京女子医大名誉教授)

ES3-1 基礎の観点から見るヘパリン類似物質の作用メカニズムについて
中島 喜美子(高知大)

ES3-2 発汗機能に着目したアトピー性皮膚炎の外用療法
青山 裕美(川崎医大)

共催: マルホ株式会社

第 8 会場

3F グレース

9:30～10:35 一般演題 7 【色素異常症、母斑症、基礎研究】

座長: 堺 則康 (東京医大)
人見 勝博 (埼玉医大総合医療センター)

47 顔面・四肢型の後天性真皮メラノサイトーシスの 1 例
森本 亜里、角田 梨沙、内川 理紗、小野 のりこ、船越 建、高橋 勇人、大内 健嗣
慶應義塾大

48 アミノ型 Ascorbyl Glucoside (AAG) の老人性色素斑 (SL) への色素沈着低減効果
芋川 玄爾¹、高田 真理子¹、沼野 香世子²、中野 昌彦³、山本 明男³
¹宇都宮大バイオサイエンス教育研究センター、²クイーンズスクエア皮膚科、
³株式会社ドクターズチョイス

- 49 高齢者の左頬部に生じ、悪性黒子との鑑別を要した日光角化症合併老人性色素斑の1例
内川 理紗¹、田村 佳奈²、新谷 悠花¹、新川 宏樹¹、中村 善雄²、稲積 豊子¹、
三浦 圭子³、田中 勝⁴
¹立川病院、²慶應義塾大、³東京医科歯科大病理部、⁴杏林大
- 50 出生時の低色素症から診断に至ったOCA2型を合併したAngelman症候群の1例
岩崎 万里子¹、三井 広¹、川村 龍吉¹、矢ヶ崎 英晃²、小鹿 学²、齊藤 亨³、岡村 賢³、
鈴木 民夫³
¹山梨大、²山梨大小児科、³山形大
- 51 左下腹部から左大腿に生じた基底細胞様毛包過誤腫
高崎 侑子、林 伸和、岸 晶子
虎の門病院
- 52 左大腿に限局した色素失調症の1例
山本 史徳、北村 麻梨咲、今門 純久
日本赤十字社医療センター
- 53 蚕代謝抽出液の抗ウイルス性、皮膚保湿性に着目したマスクの開発と皮膚残留性に関する研究
渡邊 幸夫¹、澤田 忠信¹、東 直行²、森田 渉³、近藤 康人⁴、赤井 真優¹、吉田 真人⁵
¹明星大、²花小金井ひがし皮ふ科 東京都小平市、
³新潟県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター、
⁴群馬県産業技術センター繊維工業試験場、⁵日本医大多摩永山病院
- 54 液体窒素療法における効果的な実施方法の検討～酸化ストレスと組織炎症の関与について～
石川 真衣、関口 明子、内山 明彦、茂木 精一郎
群馬大

10:35~11:35 一般演題8【悪性黒色腫】

座長:山崎 直也(国立がん研究センター中央病院)
並木 剛(東京科学大)

- 55 IL-12発現型がん治療用ウイルスを用いた悪性黒色腫に対する革新的ウイルス療法の開発
奥山 隆平¹、松本 和彦²、古賀 弘志¹、中村 謙太¹、芦田 敦子²、田中 実³、藤堂 具紀³
¹信州大、²信州大附属病院臨床研究支援センター、³東京大医科研先端がん治療分野
- 56 原発不明メラノーマに対し免疫チェックポイント阻害薬投与中に原発巣と思わせる皮膚病変が腫に生じた1例
松崎 友里江¹、芝原 与喜¹、鈴木 魁杜¹、上原 治朗¹、北野 滋久²、後藤 啓介³、
河内 洋³、吉野 公二¹
¹がん研究会有明病院、²同先端医療開発科、³同病理部

- 57 Verrucous melanoma の 1 例
岩波 佑典¹、外川 八英¹、川原 祐¹、松澤 高光¹、猪爪 隆史¹、影山 聡子²、
吉田 圭汰³、太田 昌幸²
¹千葉大、²千葉大病理診断科、³東京女子医大八千代医療センター病理診断科
- 58 BRAF 変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫に対するエンコラフェニブ+ビニメチ
ニブ併用療法の特定使用成績調査最終結果報告
宇原 久¹、森本 健揮²、飯田 修²、桑原 美怜²、緒方 壮太²、山崎 直也³
¹札幌医大、²小野薬品工業株式会社、³国立がん研究センター中央病院
- 59 インターフェロン β 投与終了後に再発・転移をきたした悪性黒色腫の 4 例
上原 治朗¹、芝原 与喜¹、鈴木 魁杜¹、松崎 友里江¹、後藤 啓介²、河内 洋²、
北野 滋久³、吉野 公二¹
¹がん研究会有明病院、²がん研究会有明病院病理部、³がん研究会有明病院先端医療科
- 60 ICI 治療中に生じた爪甲剥離の 4 例
福田 朱美、緒方 大、松本 薫郎、鶴田 成二、中山 裕一、中野 英司、並川 健二郎、
山崎 直也
国立がん研究センター中央病院
- 61 遺伝子パネル検査により BRAF 変異が検出されたメラノーマの 1 例
鈴木 魁杜¹、芝原 与喜¹、松崎 友里江¹、上原 治朗¹、後藤 啓介²、河内 洋²、
北野 滋久³、吉野 公二¹
¹がん研究会有明病院、²同病理部、³同先端医療開発科

11:50~12:50 ランチョンセミナー 8 【リンパ腫】

座長:菅谷 誠 (国際医療福祉大)

- LS8-1 皮膚 T 細胞性リンパ腫・成人 T 細胞白血病リンパ腫の治療:皮膚科医の果たすべき役割
藤村 卓(東北大)
- LS8-2 成人 T 細胞白血病リンパ腫 (ATL) の治療と皮膚病変に対するタルグレチンの効果
米倉 健太郎(今村総合病院)

共催:株式会社ミノファージェン製薬

13:00~14:05 一般演題 13 【間葉系腫瘍 1】

座長:今門 純久 (日本赤十字社医療センター)
土橋 人士 (順天堂大)

- 92 ペムブロリズマブが有効であった TMB-high の頭部血管肉腫の 1 例
酒井 良樹¹、奥村 真央¹、森 章一郎¹、堀崎 健^{1,2}、服部 いくみ¹、秋山 真志¹
¹名古屋大、²静岡がんセンター
- 93 ステロイド局注療法が有効であった皮膚 Rosai-Dorfman 病の 1 例
南 百合菜¹、大嶋 雄一郎¹、都築 豊徳²、渡辺 大輔¹
¹愛知医大、²愛知医大病院病理診断科

- 94 Erdheim-Chester 病に Langerhans 細胞組織球症を合併した 1 例
井上 理沙¹、坊木 ひかり¹、松田 和樹¹、安永 瑛一²、池村 雅子²、佐藤 伸一¹
¹東京大、²東京大病理学教室
- 95 小児に生じた CD8 陽性菌状息肉症の 1 例
中島 範久¹、赤塚 太郎¹、木村 エレナ¹、林 隆晶¹、乗松 雄大¹、濱田 利久¹、
松岡 亮介²、林 雄一郎²、潮見 隆之²、菅谷 誠¹
¹国際医療福祉大、²国際医療福祉大病理診断科
- 96 右肩に発生した顆粒細胞腫の 1 例：ダーモスコピー所見と超音波所見の検討
萩原 和貴¹、浦崎 智恵¹、川原 祐¹、外川 八英¹、猪爪 隆史¹、吉田 圭汰²、太田 昌幸³
¹千葉大、²東京女子医大八千代医療センター病理診断科、³千葉大病理診断科
- 97 全身の紅斑を契機に診断に至った angioimmunoblastic T-cell lymphoma 類縁疾患
の TFH cell lymphoma の皮膚浸潤の 1 例
井上 華那¹、石橋 智¹、村山 友理¹、西村 望¹、北島 真理子¹、小林 香映¹、
岩立 和子¹、服部 憲路²、塩沢 英輔³、矢持 淑子³、猪又 直子¹
¹昭和大、²昭和大血液内科、³昭和大病理診断科
- 98 2 つの組織型がみられた他の医原性免疫不全症関連リンパ増殖性疾患 (OIIA-LPD)
大庭 千佳^{1,2}、鈴木 大介²
¹同愛記念病院、²国際医療福祉大市川病院
- 99 耳介後部に生じた Pseudolymphomatous Folliculitis の 1 例
山田 友莉香、矢野 優美子、三井 浩
東京通信病院

14:05~15:10 一般演題 14 【間葉系腫瘍 2】

座長：加藤 雪彦（東京医大八王子医療センター）
鈴木 大介（国際医療福祉大市川病院）

- 100 顔面および頸部の腫脹を主症状とし、診断までに時間を要した慢性活動性 EB ウイルス
病の 1 例
古茶 ひかる¹、山上 淳¹、大嶋 祥子²、吉永 健太郎²、佐野 文明³、大島 久美³、
新井 文子³、石黒 直子¹
¹東京女子医大、²東京女子医大血液内科、³聖マリアンナ医大血液・腫瘍内科
- 101 Cutaneous CD8+ lymphoproliferations in congenital immunodeficiency の 1 例
渡邊 一希、渡邊 美佳、夏賀 健、氏家 英之
北海道大
- 102 全身性強皮症患者の手指に多発した粘液嚢腫の 1 例
加納 慎二、安井 由希子、吉満 眞紀、中村 元樹、加藤 裕史、森田 明理
名古屋市立大
- 103 当科における皮膚 T 細胞リンパ腫に対するベキサロテン療法を行った 14 例のまとめ
中島 瑞穂、内山 明彦、遠藤 雪恵、渋谷 弥生、茂木 精一郎
群馬大

- 104 全身に皮下結節が多発した血管免疫芽球性T細胞リンパ腫の1例
赤井 望¹、高井 彩也華¹、端本 宇志¹、小林 真一²、川先 康太²、佐藤 貴浩¹
¹防衛医大、²防衛医大血液内科
- 105 青年期女子に生じた Cranial fasciitis の1例
曾田 朋子、高井 彩也華、端本 宇志、佐藤 貴浩
防衛医大
- 106 鼻中隔および人中部に多発性に生じた神経鞘腫
村山 友理¹、佐々木 克仁¹、馬場 夏希¹、井上 禎夫¹、小泉 滋¹、山浦 真衣子¹、
新井 栄一²、小路口 奈帆子²、中村 泰大¹
¹埼玉医大国際医療センター、²埼玉医大国際医療センター病理診断科
- 107 頭部血管肉腫に対する化学放射線療法の検討
中野 英司、福田 朱美、松本 薫郎、中山 裕一、鶴田 成二、緒方 大、並川 健二郎、
山崎 直也
国立がん研究センター中央病院

15:20~16:20 **アフターヌーンセミナー 8 【乾癬治療における PDE4 阻害薬の意義】**

座長:大塚 篤司 (近畿大)

- AS8-1 改めてオテズラについて考える~オテズラの使いどころはここだ!!~
園田 広弥(世田谷そのだ皮膚科 東京都世田谷区)
- AS8-2 アプレミラストの今後を考える~多様化する病態理解と乾癬治療~
柴田 彩(東京大)

共催:アムジェン株式会社

16:30~18:30 **スポンサードシンポジウム 【Type2 炎症性皮膚疾患の新たな世界】**座長:大久保 ゆかり (東京医大)
佐藤 伸一 (東京大)

- SSY-1 特発性の慢性蕁麻疹の病態と IL-4/IL-13 の役割
伊藤 友章(東京医大)
- SSY-2 結節性痒疹の病態メカニズムと IL-4/13 の役割
宇賀神 つかさ(武蔵野赤十字病院、東京医科歯科大)
- SSY-3 アトピー性皮膚炎における IL-4/IL-13 の役割、その類似点と相違点
宮垣 朝光(聖マリアンナ医大)

共催:サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

HS 会場① 42F 高尾

9:30~11:30 **ハンズオンセミナー 1【皮膚・静脈エコーの使い方】**

オーガナイザー:緒方 大(国立がん研究センター中央病院)

HS1

演者・術者:前川 武雄(自治医大さいたま医療センター)
八代 浩(八代皮膚科クリニック 福井県福井市)
角 総一郎(自治医大)

協力:GEヘルスケア・ジャパン株式会社

16:30~18:30 **日本皮膚科学会 キャリア支援委員会企画
メンター&メンティーの相談会 (M&M)**

演題 1 レクチャーの部:16:30~17:30
夢中になれる臨床研究
萩野 哲平(日本医大千葉北総病院)

演題 2 中堅医師のジレンマから脱却! 悩みを力に変えてキャリアアップを加速させよう
倉田 麻衣子(杏林大)

相談会の部:17:30~18:30

HS 会場② 42F 富士

13:00~15:00 **ハンズオンセミナー 2【皮膚の外科手技~理由を考えて実践しよう~】**

オーガナイザー:中村 善雄(慶應義塾大)

HS2

チューター:帆足 俊彦(日本医大)
金子 高英(順天堂大浦安病院)
須山 孝雪(獨協医大埼玉医療センター)
大芦 孝平(埼玉県立がんセンター)
緒方 大(国立がん研究センター)
高井 彩也華(防衛医大)
小林 研太(慶應義塾大)
伏間江 貴之(東京医療センター)

共催:ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン事業部

16:30~18:30 ハンズオンセミナー 3【パッチテスト・プリックテスト】

オーガナイザー:高山 かおる(済生会川口総合病院)
矢上 晶子(藤田医大ばんだね病院総合アレルギー科)

HS3

タスクフォース:中田 土起丈(昭和大藤が丘病院)
鷺崎 久美子(大森町皮ふ科 東京都大田区)
伊藤 崇(東邦大)
沼田 貴史(東京医大)
志村 智恵子(済生会川口総合病院)

修了証書授与:矢上 晶子(日本皮膚免疫アレルギー学会)

総括:矢上 晶子(藤田医大ばんだね病院総合アレルギー科)

共催:日本皮膚免疫アレルギー学会、佐藤製薬株式会社、鳥居薬品株式会社、
株式会社スマートプラクティスジャパン